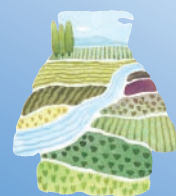


広報



No. **390**

の里 ● ● 新庄



the most beautiful
villages
in japan



■人口動態■

平成26年7月31日現在
()内は先月比

男466人(-1)

女514人(-1)

計980人(-2)

世帯数 ...389戸(-1)

・平成26年8月20日発行 ・〒717-0201 岡山県真庭郡新庄村役場総務企画課 ☎(0867) 56-2626 FAX56-2629 ・髙下印刷印行
・新庄村のホームページ <http://www.vill.shinjo.okayama.jp/>

クールオカヤマフェス2014



立ち上がろう
みんな主役のむらおこし

Ⅱ 主な記事 Ⅱ

老人福祉及び介護研修会	2面
県知事表敬訪問	3面
道の駅ボスシステム導入	4面
お元気ですか	5面
お知らせ	6面
生涯学習の集い	8面
アジア有機農業だより	9面
学校だより	10面
社協だより	11面
クールオカヤマフェス	12面



新たに体験型企画も加わり、イベントの魅力が更に向上しました。新庄村の夏をグッと満喫できる。そんなイベントでした。

(関連記事12面)

交通安全法令講習会開催

交通安全法令講習会を、7月23日(水)午後6時30分から、ふれあいセンターで行いました。真庭警察署 竹原交通課長を講師に迎え、瞬間視の限界についての講話や、交通事故による被害のDVDを見ました。現在新庄村内では、今年に入ってから人身事故が発生していません。一人ひとりの注意によって交通事故を防ぐことができます。交通事故故ゼロで住みやすい村づくりを進めていきましょう。また、夜間に散歩等されるときは、反射タスキなどを着用し目立つように心がけましょう。

(総務企画課 藤井)



カーブミラーの点検作業

7月6日(日)新庄村交通指導委員会では、村内のカーブミラーの一斉点検を行いました。

見えにくく交換が必要な物、柱が腐食している物、等を確認しました。今回の点検結果をもとに、今後計画的な更新を行い、村民の皆様の安全な通行に役立てばと思います。

(総務企画課 藤井)

「癒しに來られえ」 新庄森と親しもう 森林セラピー交流会」 開催

7月19日、田浪キャンプ場及びゆりかごの小径において恒例の真庭自立支援協議会障害児部会主催による森林セラピー交流会が開催され、村内及び真庭市等より総勢55名の参加がありました。

各班に分かれて森林トレナーさんの説明を聞きながらのんびりとゆりかごの小径を散策。ハンモックでゆらゆら竹パン作りにも挑戦。暑さと格闘しながら焦げないように自分で焼いた焼きたての竹

パンにかじりついて舌つづみ。その美味しいこと！

昼食でカレーを食べた後はレクリエーションで大きな声で一緒に歌を歌ったり、ミニ屋台などを楽しみました。

途中で雨も降りましたがみんなの力で吹き飛ばしました。大いに盛り上がり、お腹の底から笑い、新庄の森からたくさん元気もらい、そしてたくさんさんの交流も生まれた楽しい一日となりました。

(住民福祉課 本田)



老人福祉及び 介護意識向上研修会

7月8日(火)にふれあいセンターで老人福祉及び介護意識向上研修会を開催しました。



講師に、岡山県保健福祉部長寿社会課の坂井副参事をお迎えして、「これからの老人福祉・介護のあり方について」と題して、今後の介護保険制度の方向性を説明していただいた後に、介護保険制度が改正になるとどうなるのか?新庄村の介護保険の状況をまじえて説明していただきました。

また、施設への入所だけに頼らず、住み慣れた地域で生活をしていけるような体制づくりが必要だと言われていました。これからの介護を考える良い機会になりました。

(住民福祉課 酒井)

新任あいさつ

地域おこし協力隊

石賀 弥生



8月から地域おこし協力隊として勤務させていただくことになりました石賀弥生です。主に有機農業サポートセンターでお世話になります。

初めてのことはかりでご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、精一杯頑張ります。

いつでもお声をかけてください。よろしくお願ひします。



地域おこし協力隊

転作現地確認

7月14日（月）、農業委員さん及び転作確認委員さんのご協力により、村内全域の転作農地を現地確認していただきました。ほとんどの農家の方が立て札の内容通り転作物物を生産栽培していただいているのが確認できました。ご理解、ご協力を心より感謝申し上げます。

主な転作作物は次のとおりです。

飼料作物	約 40 ヘクタール
野菜	約 10 ヘクタール
大豆	約 4 ヘクタール
加工米	約 3.6 ヘクタール
花き	約 2 ヘクタール
果樹	約 2 ヘクタール
自己保全	約 10 ヘクタール



農地のことについては、どんな質問でも結構ですので、お近くの農業委員さん、または役場産業建設課（農業委員会事務局）までお気軽にお尋ね下さい。

（産業建設課 山田）

平成26年度 新庄村肉畜共励組合 総会開催

7月14日（月）、創生センターにおいて、新庄村肉畜共励組合総会が開催され、平成25年度の事業報告と決算報告、平成26年度の事業計画と収支予算、8月7日（木）の第97回新庄村畜産共進会開催、役員改選の4点について話し合いが行われました。

畜産共進会とはかつては県内各地の市町村で行われてきましたが、近年は開催している地域がほとんど無くなっています。その中で新庄村は100回目前の開催であり、畜産の伝統を引き継ぐとともに、近年では畜産を学ぶ地元高校生の視察の受け入れを行うことで次世代の担い手の学習の場ともなっています。

総会で決定した平成26年度の新庄村肉畜共励組合の役員

は次のとおりです。

組合長 竹本英利さん
副組合長 稲田泰男さん
委員（兼監事）坂本徳次さん
委員（兼会計）坂本吉男さん
監事 六戸 誠さん

本年度の事業も何卒よろしくお願ひします。

（産業建設課 千葉）

サルナシ栽培研究会総会

7月15日（火）、第13回新庄村サルナシ栽培研究会の総会が開催されました。

25年度の事業報告及び収支決算及び監査報告、26年度事業計画案及び収支予算案が審議され、承認されました。



今年度は大山麓産の苗木を新植する計画があり、サルナシの増産に取り組まれる予定です。

また、総会に先立ち、新庄村中央公民館を会場に岡山大学大学院医歯薬学総合研究科の有元佐賀恵准教授による講演会が開催され、サルナシの癌抑制効果について報告していただきました。皮膚癌、大腸癌については予防効果があると研究結果が出ており、改めてサルナシに注目が集まることが期待されるところです。

また、今年度はサルナシ酢の大腸癌の前癌病変予防機能研究を委託しています。

新庄村のサルナシが付加価値の高い農産物となるよう、多くの皆さんに栽培のご協力をお願いします。

（産業建設課 山田）

岡山県知事表敬訪問 ～リンドウ産地化推進～

7月24日（木）、新庄村の地域振興作物であるリンドウ、ひめのもちの産地化推進のため、笹野村長、花き生産組合の前田美子さん、佐藤愛子さん、新庄村イメージキャラクター

ター「ひめつ子」、産業建設課職員の計5名が伊原木岡山県知事を表敬訪問し、リンドウの花束とみえつ張り大福をプレゼントしました。

また、岡山中央卸売市場や山陽新聞社も訪問し、PR活動を行いました。

リンドウの生産者は現在、7戸の農家で約1.7ヘクタールの面積を栽培しており、7万本の出荷を目指しています。

今後も転作推進作物として高品質のリンドウが新庄村から出荷できるよう、皆様のご協力をよろしくお願い致します。

（産業建設課 山田）



ヒメノモチ生産組合総会

7月29日(火)、第13回新庄村ヒメノモチ生産組合総会が鷺羽ハイランドホテルで開催されました。

今年は真庭普及指導センターの松岡副参事、笹野村長、足羽総務委員長、生産者、事務局のJA真庭美甘支所から多くの皆さんにご出席いただきました。

前年度事業報告及び収支決算、監査報告、26年度の事業計画案及び予算案、役員選出などが慎重に審議され、原案とおり承認されました。

新役員は次のとおりです。

組合長 清川 秀夫
副組合長 石藤 勝美
監 事 西村 和仁
監 事 方川 進

新役員の皆様には2年間お世話になります。また、生産者の皆様には今後とも変わらぬ品質のヒメノモチを生産していただきますよう、よろしくをお願いします。

(産業建設課 山田)

野土路ほたる祭り

7月19日(土)、有機農業サポートセンター(野土路地区内)で「野土路ほたる祭り」が開催されました。

例年行われる野土路地区のお祭りですが、今年は40年ぶりに火の神様を祭る「愛宕祭り」も同時に開催し、途絶えていた伝統行事が次世代に引き継がれました。

会場には地元の方々が腕をふるって作ったお母さんの絶品「田舎料理とバーベキュー」がテーブルいっぱい並び、来場者を喜ばせました。



夜になるとメインイベントである「ほたる鑑賞」が行われ、初夏の風物詩である「螢の光」を楽しみました。

伝統的な行事を次の世代に繋げていく素晴らしいお祭りとなりました。地区から村全体を盛り上げる行事が今後も続けられるように村民の方々のご協力をお願いします。

(産業建設課 岩本)

道の駅

産直ポスシステム導入

道の駅メルヘンの里「あじわい特産館」では、この度、村民の方々が生産製造された野菜や加工品、木工製品などを直売する産直ポスシステムを導入し、7月26日(土)から運用を開始しました。

このポスシステムは、特産館に出荷販売する農産物等の生産者氏名、生産地、金額や加工品等食品表示などを分かりやすく表示すると共に、バーコードを表示し、レジ等での販売を一括管理するシステムです。このシステムを導入することにより、出荷された商品の販売状況をそれぞれの出荷者の皆様にメール配信す

ることが出来ます。また、出荷品の販売精算管理も一元管理することが出来ることから、分かりやすい内容の精算書をお届けすることができるようになりました。

あじわい特産館では、村内の皆様の生産物等の販売を推進してまいりますので、今後多くの皆様にご利用いただきますようしくお願いします。

新たに販売を行いたい方は、お気軽にスタッフまでお声がけ下さい。

(メルヘン・プラザ)



米トレーサビリティ法をご存知ですか？

生産から販売・提供までの各段階で、米・米加工品の取引等の記録を作成・保存することで、問題が発生した場合に流通ルートを確認することが出来ます。

お米や米加工品を取扱う事業者(生産者から外食事業者まで)の皆様には次のことが義務付けられています。

◆事業者間の取引等における記録の作成・保存

お米や米加工品の取引に際し、品名、産地、数量、年月日、取引先名、搬出入の場所を記載した「納品書」「領収証」などを取り交わし保存してください。

◆一般消費者まで産地情報を伝達

外食店での記載例

「当店のお米は岡山県産です。」など

【問い合わせ先】

中国四国農政局(岡山市)
TEL 086(2223)3193

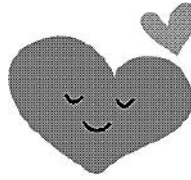
ぼくは「トレッサーパンタのピリテくん」です。



お元気ですか？

心の健康づくり

体の健康のためではなく、心の健康のために何か気をつけていることはありますか？心が不健康だと体が健康でも生活の質は良くなりません。今一度、心の健康法を考えてみましょう。



心が元気になるヒント

1、笑う・笑顔をつくる

笑うことには血液の循環を良くし、免疫力を高め、ストレスを解消してくれる働きがあります。心から笑えない時でも、笑顔を作るだけでその効果があると言われています。今日からいつも笑顔で心にかけてみましょう。



2、大声を出す、歌う

大声を出す、気持ちが出るとスッキリします。またおなかに力を入れて声を出すことで、脳が刺激され、新陳代謝を活性にすると言われています。

3、緑があるところで一休み

緑は目に安らぎを与えるばかりでなく、植物が発散しているフィトンチッドという芳香性の物質が人間の新陳代謝を活性化したり、自律神経の働きを活発にしてくれます。

新庄村には緑がたくさんあるので、そういうところで一休みする時間を作ってみてください。

4、深呼吸

やってみよう！ 腹式呼吸。



①息を口からゆっくりと吐ききり、鼻から吸う。

②息を吸うときは、胸ではなくおなかを膨らませるようにする。

③5回ほど繰り返すように。

今回紹介した方法や自分なりの方法で心の健康を保ってください。

(住民福祉課 林)

最新の歩数計で若返ろう！

(スマートヘルスケア事業の)

お知らせ)

ご自分の『体力年齢』をご存知ですか？

住民福祉課は、最先端の健康づくりシステムの開発を手がける筑波大学発の企業・株式会社つくばウェルネスリサーチと提携し、科学的に効果が実証された健康支援サービスの提供を始めます。登録すれば、最新の歩数計で日常の運動量を詳しく測ることができ、専門の研修を受けた役場職員によるトレーニング教室に参加できます。簡単な体力測定で、コンピューターがあなたの『体力年齢』をはじき出しますので、まずは現状を知ることから始めましょう。

○対象者

40歳以上で医師に運動を制限されていない方

○申し込み

新庄村役場住民福祉課
平成26年9月19日(金)まで随時

○定員 60名

○ご利用料金

1ヶ月1,000円(税込)
3ヶ月単位で更新可能

その他ご不明な点は、住民福祉課までお問い合わせ下さい。

NTT 56-2646

村内電話 3-2612

(住民福祉課 竹本・岡崎)



お知らせ

《戸籍の動き》

平成26年7月受付分

婚姻届 末永くお幸せに

* 渡邊 教弘

田中 絢子(京都府)

「戸籍の動き」への掲載希望について、遠慮なく住民福祉課までご連絡ください。

年金相談(要予約)

9月の年金相談日をお知らせします。

日時

9月11日(木) 10時～15時

9月25日(木) 10時～15時

場所 真庭市役所久世本庁舎

※相談内容を把握するため、前日までに必ず予約をお願いします。

予約先

津山事務所 お客様相談室

TEL 0868(31)2365

年金番号がわかるものと、

本人確認ができる免許証、保

険証などを持参してください。

また、代理の場合は委任状が必要です。

(住民福祉課)

登記相談

9月の登記相談日をお知らせします。

○相談日(第2、4水曜日)

9月10日、9月24日

○相談時間

午前10時～12時、13時～15時

○相談場所

真庭市役所1階相談室

○担当者

司法書士

8月の納税

村県民税(2期)

国保税(3期)

介護保険料(3期)

後期高齢者保険料(2期)

納期限 9月1日(月)



工事等入札結果

入札日	事業名	業者名	落札価格(契約金額)	工期
平成26年7月16日	林道田井二ツ橋線改良工事	(株)三木工務店	4,500千円(4,860,000)	平成26年10月15日
平成26年7月17日	多目的福祉施設屋外灯設置工事	山縣電機工業(株)	1,180千円(1,274,400)	平成26年 8月31日
平成26年7月17日	保育所トイレ改修工事	(有)オオタ電業	1,193千円(1,288,440)	平成26年 8月20日
平成26年7月23日	多目的福祉施設舗装・外構工事	(株)三木工務店	3,600千円(3,888,000)	平成26年 8月31日
平成26年7月30日	村道田浪線改良工事	(有)中山重機	50,600千円(54,648,000)	平成27年 2月27日
平成26年7月30日	農業基盤整備工事(第3工区)	(有)中山重機	3,850千円(4,158,000)	平成26年 9月30日
平成26年7月30日	林道田井二ツ橋線舗装工事	(株)三木工務店	15,500千円(16,740,000)	平成26年11月28日
平成26年7月30日	新庄小学校非構造物天井等落下防止点検工事	奥村建設(株)	2,450千円(2,646,000)	平成26年10月20日

司法書士による「高齢者障害者のための成年後見制度の相談会&説明会」(無料)を開催します

岡山県司法書士会及び公益社団法人成年後見センター・リーガルサポート岡山県支部では、次のとおり、成年後見に関する相談会と説明会を開催します。

この相談会と説明会では、ご本人はもちろん、ご親族や養護者の方々の不安やご相談にお応えします。

◆日程

平成26年9月15日(月・祝)

◆場所

岡山県司法書士会会館
(岡山市北区駅前町2丁目2番12号)

◆相談会

午前10時～午後3時

(相談例)

・ひとり暮らしの今後が不安だ。

・遺産分割協議をしたいけれど、相続人の一人が認知症でできない…。

・知的障害を持つ子供の将来が心配。

・母の年金が勝手に使われ

ているみたい。どうしよう…。

◆説明会

「成年後見制度と財産管理について」

①午前の部 10時～11時

②午後の部 1時～2時

司法書士は、「暮らしの法律家」として、市民の権利擁護に寄与して参ります。

◆問い合わせ先

岡山県司法書士会事務局

TEL 086(226)0470

ホームページ

http://www.okayama-shiho.com/

shiho.com/

6月期の交通事故・違反者発生状況

区 分		村 内		真庭市内	
		6月期	本年の累計	6月期	本年の累計
事 故	件 数	0	0	20	116
	死 者	0	0	1	5
	重 傷	0	0	4	22
	軽 傷	0	0	17	134

(総務企画課 藤井)

8月は北方領土返還運動 全国強調月間です

歯舞群島（はぼまいぐんとう）、色丹島（しこたんとう）、国後島（くなしりとう）、及び択捉島（えとろふとう）の北方四島は我が国固有の領土です。

1855年「日魯通好条約」が結ばれ、択捉島以南を日本の領土と決めましたが、1945年にソ連に不法占拠され、ソ連が崩壊してロシアとなった現在もその状態が続いています。

北方四島の一日も早い返還のためには、私たちみんながこの問題への理解と関心を深め、世論を結集させることが重要です。

北方領土の早期返還実現に向けて、皆様のご理解とご協力をお願いします。

～考えよう みんなで解決
北方領土～

【問い合わせ先】

岡山県北方領土返還要求運動県民会議

（事務局・岡山県総合政策局公聴広報課内）

Tel 086(226)7158

筆界特定制度を ご存知でしょうか？

筆界特定制度とは、隣接地所有者と境界（筆界）に争いがある場合、自分の土地を分筆したいが、筆界の確認に隣接地所有者が立ち会ってくれない場合又は隣接地所有者が不明な場合などに、土地の所有者として登記されている人などの申請に基づいて、法務局の筆界特定登記官が、現地における土地の筆界の位置または範囲を特定する制度です。

筆界特定制度の活用については、法務局の筆界特定室又は当該土地を管轄する支局・出張所にご相談下さい。

【問い合わせ先】

岡山地方法務局不動産登記部門筆界特定室

Tel 086(224)5729

「第12回おかやま県民文化祭メインフェスティバル」入場者募集

県民総参加の文化の祭典

「第12回おかやま県民文化祭」のメインフェスティバルを岡山市民会館で開催します。

ゲストに岡山県出身のシンガ

ーソングライター・中西圭三さんを迎え、公募ダンサー「あつ晴れ組Neo」とのコラボレーションステージをはじめ、ジュニア層による元気いっぱいのステージが繰り広げられます。

また、県内のゆるキャラも大集合して特産品が当たる抽選会も行います。

入場無料で入場整理券をお持ちの方なら、どなたでもご入場いただけますのでぜひお越しください。

開催日程・11月2日（日）

午後2時～午後4時30分

申し込み先…

〒700-0814

岡山市北区天神町8-54

岡山県天神山文化プラザ内

（公社）岡山県文化連盟内

おかやま県民文化祭実行委員会事務局

申し込み方法…入場整理券は、

（公社）岡山県文化連盟のホームページからダウンロード

できるほか、往復ハガキでのお申し込みも可能です。

（http://www.o-bunken.jp/）

【問い合わせ先】

おかやま県民文化祭実行委員会事務局

電話番号 086-234-2626

知っていますか？建退共制度

建退共制度は、中小企業退職金共済法に基づき建設現場労働者の福祉の増進と建設業を営む中小企業の振興を目的として設立された退職金制度です。

この制度は、事業主の方々が、労働者の働いた日数に応じて掛金となる共済証紙を共済手帳に貼り、その労働者が建設業界で働くことをやめたときに建退共から退職金を支払うという、いわば業界全体での退職金制度です。

加入できる事業主：建設業を営む方

対象となる労働者：建設業の現場で働く人

掛金：日額310円

- ★特徴
- ◎国の制度なので安全、確実、申し込み手続は簡単です。
 - ◎経営事項審査で加点評価の対象となります。
 - ◎掛金の一部を国が助成します。・・・等々

★特例措置

建退共では、地震等により災害救助法が適用された皆様に対し、各種手続の特例措置を実施しております。

※ホームページ「建退共」に、制度説明用動画、Q&Aなど建退共制度の知りたい情報が記載されています。

ぜひ、アクセスしてご覧ください!! URL:<http://www.kentaikyo.taisyokukin.go.jp/>

※詳しいことは、もよりの建退共支部へお問い合わせください。 Tel 086-225-4133

新庄村生涯学習の 集いを行いました

7月12日(土)に参加者15名で備前、長船を訪ねました。現在も年4回の登り窯製法を守られている「五郎辺衛窯」で備前焼体験を行いました。

備前焼は焼き物の中で最も粗悪な粘土を使っていることから、急激な温度変化に弱く12日間の焼き締めが必要となります。しかし、そのお蔭で内部に微細な気孔を持ち、水を新鮮に保つといった特性を持つ焼き物であるそうです。

豊臣秀吉による高松城水攻めは有名ですが、高松城には備前焼の甕で水が保管されていたそうです。



説明の後、皿、茶碗やコップとそれぞれの形を目指して土ひねり体験を行いました。

乾燥や窯詰め等で11週間以上かかるということで、参加者の皆様には焼き上がりを楽しみに待つて頂いています。

その後、備前長船刀剣博物館で「戦国無双の刀剣展」を見学しました。ガイドの方に詳しく教えて頂きながら、大河ドラマでも描かれている黒田官兵衛の短刀や織田信長の陣羽織など戦国武将の武具の展示や現代の刀職者が企画展用に製作した作品も見学することができました。

遠い戦国から今に伝わる備前焼と刀剣について学ぶことで、岡山の産業が歴史を動かしていたと知ることができました。

この体験や見学をきっかけに、生涯に渡る学習を深めて頂ければと思います。

参加者の皆様には、時間通りに集合頂く等、ご協力頂きまして、無事に生涯学習の集いを行うことができました。ありがとうございます。

(公民館 平中)

公民館長杯 グラウンドゴルフ大会

7月15日(火)、ふれあい公園にて公民館長杯グラウンドゴルフ大会(主催・新庄村公民館、共催・新庄村社会福祉協議会)を盛大に開催しました。夕立がこなければと大変心配していましたが、27名の方々にご参加いただき雨にあわず無事終了することができました。

このグラウンドゴルフ大会は、3〜4名が一つのチームで7組に分かれ、個人戦で行いました。各組が8ホール2回の計16ホールの合計打数で競技し、勝敗を決めました。真剣勝負であつても「ありあ打ちすぎた」「おう ええとこへ行つたぞ」「おお ホールインワンだぞ」などなど



一打ごとに楽しそうな声が聞こえてきました。

なお、打数を集計したら同点となりプレーオフの結果、
優勝 池田仁士さん
準優勝 福井幸平さん
第三位 旦 晴行さん
でした。

上位に入賞されました方は、誠にありがとうございます。また、多くの皆様にご理解ご協力をいただき、有意義な大会が出来ましたことに感謝申し上げます。

(公民館 坂本)



に開催しました。

今年度の映画は、テレビでも紹介されています「アナと雪の女王」を上映し、保育所の幼児を始め、小中学生、保護者、村民の皆さんで鑑賞していただきました。本来なら星空の下、大迫力のスクリーンで上映したかったのですが、残念ながら午後から小雨となり、公民館大会議室で上映したところ会場いっぱいとなり、総勢150名が映画を楽しみました。また来年度も人気のある新作を上映したいと思えますので、多数の方のご参加をお待ちしています。

(教育委員会 坂本)



星空映画の鑑賞会

8月1日(金)、毎年恒例となつた星空映画会を盛大に

ニッセイ財団「児童・少年の健全育成助成贈呈式」

7月11日（金）、岡山県立図書館にて公益財団法人日本生命財団熊谷理事、岡山県県民生活部谷本部長らのご臨席の下、ニッセイ財団「児童・少年の健全育成助成」及び「生き生きシニア活動顕彰」贈呈式が開催されました。

今年度10団体（ガールスカウト、日本ボーイスカウト、ソフトバレー、サッカー等）、258万円、財団設立後35年間で282団体、15億円の助成をしているとの挨拶がありました。新庄村ジュニアスポーツクラブは、平成3年度から行っている青少年の



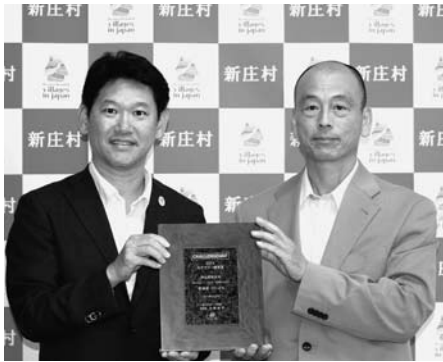
健全な心身の育成など常日頃の顕著な活動が認められ、サッカーゴール、ソフトバレー支柱他の助成を受けました。贈呈式には代表として黒田副会長が出席しました。

（教育委員会 坂本）

笹川財団「チャレンジデー大賞」贈呈式

7月28日（月）、新庄村創生センター会議室にて公益財団法人笹川スポーツ財団渡邊専務理事から村長と山中スポーツ推進委員会長に「チャレンジデー大賞」が贈られました。

新庄村は、チャレンジデー2014の参加自治体の中で最も参加率（101.8%）が高く、その努力と村民の熱



意が受賞につながりました。



（教育委員会 坂本）

アジア有機農業連携活動推進協議会便り

皆様こんにちは。



昨年十月まで新庄村に滞在して、有機農業研修していたインドネシアのデンドラワリさんとイカワテイさんから、帰国後の現地活動報告が寄せられましたので、ご紹介いたします。

現地スラバシ島マリノ村において2月に有機農場「新庄村・アムダマリノ農場」を開設しました。約40aアール（4反）の土地を利用し新庄村で学んだ牛糞堆肥と焼きス

クモと自家製の粉炭を利用して、稲作と野菜の栽培がはじまりました。

本年1月に田植えを行い6月に稲刈りを実施しました、また同時に野菜栽培も始まり、ナスやトマト、空芯菜など栽培収穫が始まっています。これまで、この地域ではありえなかった、農業や化成肥料を使わない農業を実施し、地域で画期的な取り組みとなり注目されています。

実際に現地で有機栽培に取



稲刈りの様子



畑の様子

り組むことで、日本では考えなかった色々な問題も起こります。その時は一つ一つ地元農家の方と試行錯誤しながら耕作し、折に触れて新庄村と連絡を取りながら進めていきます。

本年末には改めて新庄村から苗つくりの指導とこれまでの炭や堆肥生産の改善指導に赴く計画も検討しています。新庄村でお世話になったイカワテイさんから、「村で出会った皆さんのことを懐かしく思い出します。その節はありがとうございます。」と皆様へ伝言をされました。

アジア有機農業連携活動推進協議会の活動につきまして、今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。

（事務局 柴田宙樹）

中学校だより 菊の鉢上げ

～地域の方に支えられて～

6月20日(金)に学校支援ボランティアの方にお世話になって挿し芽をしていた菊を、7月18日(金)の終業式の後、全校で鉢上げ作業を行いました。

厚物か管物かによって土の種類も変え、肥料や殺虫剤などの粒剤もひと鉢ごとに入れ、最後には消毒しておいた水ゴケを苗の周りに置きました。

挿し芽から4週間がたち、根もしっかり伸びていて、ほとんどの苗を使うことができました。今回、鉢上げできたのが約130鉢で、残った苗もプランターに移植しました。

今回も、ボランティアの方にこまめな指導をしていただきながら生徒とも交流をしていただき、安心して作業を進めることができました。

夏休み中、生徒たちは6グループに分かれ、菊が順調に育つことを願いながら、朝夕の水やりを行っています。

次回は、8月6日(水)の全校登校日のときに、鉢の中に増し土をし、支柱を立てる予定です。



(新庄中学校 穂山)

小学校だより

頑張った水泳記録会

7月16日、小学校プールで校内水泳記録会を行いました。子どもたちが、これまで頑張った成果を発表し、認め合い、自信が持てるようにすることがねらいです。

校長先生の、「しっかり応援してあげることで、さらに力が発揮できる。」というお話を聞き、その後、高学年2名が選手宣誓をして、記録会が始まりました。

まず、低学年が、小プールで泳ぎます。ヘルパーやビート板を使う子、何も付けずにけのびとバタ足で進む子と泳ぎ方はいろいろでしたが、みんな怖がらずに顔を水につけて進むことができました。3年生からは大プールを使います。ぐっと深くなり、距離も長くなりますが、友だちの大きな声援を受けて、距離やタイムで自己ベストを出した児童が多くいました。泳ぎ終わった子どもたちは、力を出し切った満足感からか、とても嬉しそうな表情でした。

夏休み中もプールでしっかり泳いで、体を鍛えてほしいと思います。



(新庄小学校 畦崎)

蒜山サッカースタジアムに参加しました

8月3日(日)に蒜山高原スポーツ公園サッカー場にて行われた第12回蒜山サッカースタジアムにジュニアスポーツサッカークラブ員14名が参加しました。

今年は、7月19日に津山陸上競技場で開催された湯郷ベルの試合を観戦し、プレーと応援を学んで試合に挑みました。

朝から雨のコンディションでしたが、1試合目の落合には、1対0、2試合目の河内には、2対0とどちらの試合も新庄が勝利しました。

得失点差で悔しくも決勝リーグに上がることは出来ませんでしたが、それぞれが自分の役割を果たし、チームのために力を発揮してくれたと思います。

応援に来て頂いた保護者の皆様に手伝って頂き、雨の中スムーズな片づけができました。ありがとうございました。

指導者の皆様には指導に加えて、早朝からの準備、片付けまで大変お世話になりました。

(公民館 平中)



社協だより

理想の福祉を目指して

納涼祭

7月31日、デイサービスとさくらの里の利用者合同の納涼祭をふれあいセンターで開催しました。

保育所の子供達も来てくれて、浴衣姿で盆踊りや歌を披露してくれ、また保育所の子供たち全員と職員によるスイカ割も、かわいらしいやらたくましいやらで楽しい交流会となりました。

昼食は、ボランティア団体のおばこの会の皆様の協力をいただき、焼き鳥や焼きそばなどの夏祭りを思わせるご馳走をおなかいっぱいいただきました。

午後からも、玉入れやお菓子などのつかみ取り、職員と利用者様らで盆踊りを踊ったり、交流を深め、笑顔溢れる楽しい一日を過ごす事ができました。

当日は、夏のボランティア体験中の中学校の生徒も手伝ってくれました。



ご協力頂いた皆様有り難うございました。

老人クラブ連合会の活動

スポーツの秋です。

老人クラブ連合会でも、各種スポーツ関係行事が行われます。体調管理には十分注意し、健康作りに励みましょう。

7月の活動状況

15日 (午前)

老人クラブ連合会長杯
ゲートボール大会

(17名)

(午後)

公民館長杯グラウンド
ゴルフ大会 (27名)

30日

第10回真庭地域老人クラブ
スポーツ大会打合
会 (真庭市/2名)

7月15日、第三十二回老人クラブ連合会長杯ゲートボール大会を行いました。

近年ゲートボール愛好者が減少しており、各単位クラブ毎でチームを出すことができない状況にあります。そのため、単位クラブの枠にこだわらないチーム編成で親睦を深めました。

結果は次の通りです。

優勝

渡辺算人 藤井 篤
稲田昌代 谷口 實

準優勝

方川純一 福森 侃

池田仁士 杜協職員

第三位

西尾昭子 石倉須磨子
滝川美雪 方川 進

(年齢順・敬称略)



この結果を基に、9月25日に開催される第10回真庭地域老人クラブスポーツ大会選手を選抜し、出場して頂きます。

6月の大会

25日 第10回真庭地域老人クラブスポーツ大会

(勝山総合グラウンド)

夏のボランティア体験

この事業は、夏休み期間中を利用して毎年福祉施設等でボランティアを行うものです。7月10日に事前研修として、ボランティア活動の心構え、注意事項などを学び、今年は、中学生13名が保育所とふれあいセンターでボランティア体験をしています。

ふれあいセンターではお年寄りとの交流や窓ふきなど、精一活躍してくれており、職員は大変助かっています。



杜協へのお問い合わせ

村内無料電話

3-3106

5,000人動員!

プレミアムな

“食”と“自然体験”のフェスティバル

『クールオカヤマフェス2014』

日本の多くの地域が課題として抱える「中山間地域活性化」に向けたプロジェクトとして、第2回目となる「クールオカヤマフェス」を7月26日(土)、27日(日)の2日間、開催しました。今年は昨年を上回る5,000名を動員し、「日本で最も美しい村」のひとつである新庄村の魅力を、引き続き多くの方に広めることができました。

「プレミアムフード」は普段なかなか味わうことができない岡山を代表する一流の飲食店が集結。提供するメニューには新庄村の食材を必ず使うことが条件で出店され、村産の食材を使ったメニューが多数並びました。

地酒やワイン、地ビールなどを販売する「プレミアムマルシェ」は、昨年より店舗出店が増え、メニューも充実し、新庄村からは、郷土料理研究会、32's cafe、道の駅青空市の会、作州水産、Source Of Lifeが出店し、新庄村の特産品をPRされました。

今回は、全国で活躍するクリエイターによる「クリエイターズワークショップ」、新庄村の豊かな自然を体感できる「ネイチャーワークショップ」を新しくプログラムに導入し、お子様から中高年層まで、幅広い方に楽しんでいただきました。「クリエイターズワークショップ」では、自然の素材を使用したオリジナル商品の制作に取り組んでいただきました。また「ネイチャーワークショップ」では、森林セラピー、滝遊び&魚つかみ取り体験、蛍観賞会付きプレミアムキャンプ、清流新庄川の生き物観察会を開催し、新庄村でしかできない体験を肌で感じていただきました。

このイベントで新庄村に初めて来られた若い年齢層の方々と賑わうなど、新たな魅力の創出ができました。

最後に、町地区の皆様、ボランティアスタッフの皆様、関係者の皆様にご協力いただき、ありがとうございました。

(産業建設課 柴田)



自然体験



日本一安全な自治体を目指して

7月23日、恒例の交通法令講習会を交通指導委員会と交通警察補助員の方々のご協力を得て開催致しました。

講師は真庭警察署 竹原律男交通課長さんでした。竹原課長さんのお話の中で、「1月1日から現在まで新庄村内において、物損事故はありますが、人身事故はありません。」と言われました。そして、現在(7月31日)まで人身事故は0(ゼロ)とのことでした。

「このまま12月末まで人身事故が無ければ、新庄村は交通において、日本一安全な自治体と言われるのではないか」とのことでした。

このことは本当に素晴らしいことです。これからも安全運転を心がけ、無事故で日本一安全な自治体と言われたいものです。犯罪防止にも努め、安全な自治体を村民総参加で実現したいものです。

村長 笹野 寛